

安全データシート

JIS Z 7253:2012

作成日 2021/7/1

版 TBSDS-S1011626-01

1. 化学品及び会社情報

製品名	SRV™ iPSC-3 Vector
製品番号	S1011626A / S1011626P / S1011626T
会社名	ときわバイオ株式会社

製造者 ときわバイオ株式会社
〒305-0047
茨城県つくば市千現2-1-6
つくば研究支援センターG棟
電話 029-893-6040

緊急連絡電話番号 電話 029-893-6040

推奨用途及び使用上の制限 試験研究用

2. 危険有害性の要約

GHS分類
物質又は混合物の分類 GHS分類に該当しない。

絵表示
注意喚起語 なし

危険有害性情報 GHS分類に該当しない。

注意書き（完全対策） 非該当
注意書き（応急措置） 非該当
注意書き（保管） 非該当
注意書き（廃棄） 非該当

その他
ほかの危険有害性 情報なし

3. 組成及び成分情報

危険有害性に該当する成分を含まない。

4. 応急措置

吸入した場合	想定される使用条件では吸入の毒性はないが、異常を感じた場合には医師に相談すること。
皮膚に付着した場合	すぐに石鹼と大量の水で洗浄すること。 異常を感じた場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	数分間、気を付けて洗浄すること。 コンタクトレンズ着用時は外し易ければ外し、洗浄すること。 異常を感じた場合は、速やかに医師の手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。異常を感じた場合は、医師に相談すること。
応急処置をする者の保護に必要な注意事項	個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行うこと。
使ってはならない消火剤	利用可能な情報はない。
特有の消火方法	利用可能な情報はない。
火災時の特有の危険有害性	利用可能な情報はない。
消火を行う者の保護	個人用保護具を着用すること。 化学火災時の標準手順を行うこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	常に推奨される個人用保護具を着用すること。 「8.ばく露防止及び保護措置」を参照のこと。 安全キャビネット外での漏出時には、作業区域の強制換気を止めること。
環境に対する注意事項	環境に対する特別処置は必要でない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	安全キャビネット外での漏出時には、作業区域の強制換気を止めること。
回収、中和などの浄化の方法及び機材等	ばく露防止の保護措置をとりながら、ラボ用ウエス等で拭き取って回収し、適切な処理の後、廃棄すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	
取扱者のばく露防止策	推奨される個人用保護具を使用すること。
保管上の注意事項	
混合接触させてはならない化学物質	利用可能な情報はない。
保管条件	適切な表示をした冷凍庫 (-80°C以下) に密閉し保管すること。

8. ばく露防止措置及び保護措置

ばく露防止

ばく露限界

この製品は、ばく露限界値、許容濃度のある有害危険物を含有していない。

可能な限りばく露を軽減するための設置対策

安全キャビネット内で操作を行うこと。

保護措置

個人用保護具

呼吸器用保護具

保護マスクを使用すること。

手の保護具

保護手袋を使用すること。

目の保護具

密閉性の高い保護ゴーグルを使用すること。

皮膚及び身体の保護具

保護作業衣を使用すること。

適切な衛生対策

産業衛生及び安全の基準に基づいて取扱うこと。

9. 物理的及び化学的性質

化学品の外観

液体

臭い

データなし

凝固点・融点

データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲

データなし

引火点

データなし

自然発火温度

データなし

燃焼性(固体、気体)

データなし

燃焼又は爆発範囲

データなし

上限

データなし

下限

データなし

蒸気圧

データなし

蒸気密度

データなし

比重(相対密度)

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール／水分配係数

データなし

爆発性

データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

推奨保管条件下で安定。

反応性

データなし

避けるべき条件

利用可能な情報はない。

混蝕危険物質

利用可能な情報はない。

危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

急性毒性

データなし

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性

データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性、単回ばく露	データなし
特定標的臓器毒性、反復ばく露	データなし
誤えん性有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	利用可能な情報はない。
残留性・分解性	利用可能な情報はない。
生体蓄積性	利用可能な情報はない。
土壤中の移動性	利用可能な情報はない。
オゾン層有害性	利用可能な情報はない。

13. 廃棄場の注意

安全で環境上望ましい廃棄の方法	
残余廃棄物	廃棄は、地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。
容器・包装の適正な処理方法	
汚染容器及び包装	廃棄は、地域、国、現地の適切な法律、規制に則る必要がある。

14. 輸送上の注意

ADR/RID(陸上)	規制されていない。
国連番号	UN3245
品名	遺伝子組換え微生物
国連分類	
副次危険性	
容器等級	
海洋汚染物質	非該当
IMDG(海上)	規制されていない。
国連番号	UN3245
品名	遺伝子組換え微生物
国連分類	
副次危険性	
容器等級	
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78やIBCコードに則ったバルクの輸送	利用可能な情報はない
IATA(航空)	該当

国連番号	UN3245
品名	遺伝子組換え微生物
国連分類	
副次危険性	
容器等級	
環境有害物質	非該当

15. 適用法令

国内法規	
遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律 (カルタヘナ法)	該当
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当

16. その他の情報

引用文献及び参照ホームページ等	<p>経済産業省 化管法SDS 標準的な書式 (JIS Z7253対応版)</p> <p>NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 政府による GHS分類結果</p> <p>NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質 総合情報提供システム (NITE-CHRIP)</p> <p>感染性物質の輸送規則に関するガイダンス (2013~2014) (日本語版 翻訳・監修 国立感染症研究所)</p>
-----------------	---

このSDSは、JIS Z 7253:2012に準拠しています。記載内容は通常の取扱いを対象としたものであり、他の物質と組合せるなど、特殊な取扱いをする場合は、使用環境に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。作成日における最新の情報に基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には、追加又は訂正されることがあります。また、本SDSは安全性の観点から危険有害性の情報を提供するものであり、製品の特性(製品規格)を説明又は保証するものではありません。